

神奈川畜産情報

発行所
神奈川県畜産会
横浜市磯子区西町143
畜産センター内
電話 045(761)4191
FAX 045(759)1162
発行人
平本光男



隔月1回（1日）発行

〔神奈川畜産情報（平成18年1月号以降）はホームページでもご覧になれます〕

神奈川県畜産会のホームページ

「かながわ畜産ひろば」<http://kanagawa.lin.gr.jp/index.htm>

十一月第一日曜日は「かながわ畜産の日」 記念イベントを湘南台公園で開催

11月2日（日）、湘南台公園で「かながわ畜産の日」の制定を記念したイベント、「かながわ畜産の日フェードフェス2025 in 湘南台」と「第34回かながわトントンまつり」が同時開催され、約4千人の来場がありました（かながわ畜産の日の趣旨は2ページ目を参照）。

記念イベントは今年が3回目となりますが、ジエラートなど乳製品、牛肉・豚肉の焼肉や加工品、もつ煮込み、鶏卵やプリン、はちみつなど18の県産畜産物や地場産農産物などのブースが一堂に会し、各ブースの前にはイベント開始と同時に長蛇の列ができるなど大変な賑わいを見せました。また、消費者が普段は間近に見る機会のない乳牛、肉牛、豚、鶏、蜜蜂の展示や模擬搾乳体験、かながわの畜産に関するパネル展示、クイズに正解した方に県産畜産物をプレゼントする畜産○×クイズなどもあり、消費者と生産者の交流企画では、各畜種の生産者が家畜や畜産について消費者が知らないコトをわかりやすく解説するなど、大いに交流を図り、消費地が身近にある利点を活かした、まさにかながわらしいイベントとなりました。

当日実施した来場者アンケートは480名の方からご回答いただき、自由意見では、「とてもおいしかった」、「ことういうイベントで知ることも多い」、「神奈川の畜産を知れて良かった」、「命をくれる動物たちに感謝」、「がんばってください」「できるだけかながわ産のものを選びます」、「こんなに県内にあると思わなかつた」、「畜産を盛り上げていきましょう」、「是非毎年続けてください」、「首都圏の中で頑張っているのはすごい」、「豚や牛の展示と肉を食べる企画を一度行っている点が食に対する意識を高めているように思った」など、かながわの畜産を応援するたくさんのメッセージが寄せられました。

一方、10月から11月にかけては「かながわ畜産強化月間」として、地域の大規模直売所や農場の直売所でも、かながわの畜産のPRを展開いただいている。10月13日（月）には川崎競馬場で「かながわ畜産物フェア」を開催（3ページ目に報告）、また、馬事畜産振興協議会補助事業「地域畜産フェア拡大推進事業」を活用し、地域イベントで地場産畜産物を提供するなど地方競馬からの支援、さらには、学校給食への県産畜産物の提供と併せて関係機関や生産者が食育活動を実施するなど、様々な形でかながわの畜産をPRしています。今後も、より多くの県民の皆様が「かながわ畜産の日」を認知し、かながわの畜産を応援していくことで、大切な記念日をしっかりと育み、かながわの畜産の持続的な発展に繋げていければと考えています。

(畜産会 高尾)





オープニングセレモニー



県産畜産物の出店



家畜の展示



畜産○×クイズ



かながわトントンまつりと共同開催



豚のハガキ絵コンクール褒章式

**11月
第一日曜日**

たくさん、畜産、かながわ産。
かながわ畜産の日

かながわの畜産は横浜開港時の外国人を対象とした生産から**160年**を超える歴史があり、近年は戸数・頭羽数とも減少していますが、畜産物のブランド化や6次産業化の取組などがさかんです。

そこで、かながわの畜産が、これまで、**県民のご理解のもと発展してきた**ことに感謝し、これからも、**県民の期待に応える**気持ちを込めて、毎年**11月第一日曜日を、「かながわ畜産の日」と定め(※)、この日に記念イベントを開催**とともに、**10月～11月に県内各地で開催される**イベントなどを通じて**かながわの畜産をPR**することで、県民の**理解を深め、かながわの畜産の持続的な発展**に繋げています。

※一般社団法人日本記念日協会の登録団体は一般社団法人神奈川県畜産会です

～日本のアイスクリーム発祥の地～
【太陽の母子像】【横浜/馬車道】

「かながわ畜産の日」の取組

記念イベント開催（11月第一日曜日）
県産畜産フードが大集合！記念イベントの開催（かながわ畜産ブランド推進協議会主催）

農産物直売所などでかながわの畜産をPR（10月～11月）
地域の大型直売所や農場の直売所がかながわの畜産をPR

こどもたちにも「かながわの畜産」を知ってほしい（10月～11月）
学校給食への県産畜産物の提供に併せて食育活動などを実施



うま旨福引抽選会

かながわ畜産強化月間（10・11月）の一環として、令和7年10月13日（月・祝）に、かながわ畜産ブランド推進協議会主催、神奈川県畜産会及びかながわ酪農活性化対策委員会共催のもと、川崎競馬場でかながわ畜産物フェア2025を開催しました。

県産畜産物を賞品とした「うま旨福引抽選会」や、募金でくじに参加し卵がもらえる「チャリティーダマごくじ」を実施し、県産畜産物の認知度向上を図りました。会場には、「かながわ県産生乳100%認証制度」のマスコットキャラクター「カナミルくん」がイベントを盛り上げ、来場者からは、「今度カナミルくんマークの牛乳を探して買うね」と嬉しいお声をいただきました。

うま旨福引抽選会の参加者155名には、「かながわ畜産の日」や「県産畜産物の購入方法」に関するアンケートにご協力いただきました。その結果、「かながわ畜産の日」を知っている方の割合は、昨年に比べ増加しましたが、まだ20%程度に留まつていました（図1）。また、県産畜産物の購入方法は昨年同様、スーパーを希望する方が最も多いですが、その他の購入希望も一定数あることが読み取れました（図2）。

県としても、かながわ畜産ブランド推進協議会を通じて、「かながわ畜産の日」や県産畜産物の認知度の

かながわ畜産物フェア2025を川崎競馬場で開催

度」のマスコットキャラクター「カナミルくん」がイベントを盛り上げ、来場者からは、「今度カナミルくんマークの牛乳を探して買うね」と嬉しいお声をいただきました。

うま旨福引抽選会の参加者155名には、「かながわ畜産の日」や「県産畜産物の購入方法」に関するアンケートにご協力いただきました。その結果、「かながわ畜産の日」を知っている方の割合は、昨年に比べ増加しましたが、まだ20%程度に留まつていました（図1）。また、県産畜産物の購入方法は昨年同様、スーパーを希望する方が最も多いですが、その他の購入希望も一定数あることが読み取れました（図2）。

向上を図るとともに、一層かながわ畜産を盛り上げるべく活動を続けて参ります。

当日は、協賛レース「かながわ畜産物フェア2025記念」に併せ、川崎競馬公式X（旧Twitter）を通じて、県産畜産物詰合せを賞品とした勝ち馬当てクイズが開催され、川崎競馬公式YouTubeでは、県産畜産物の紹介VTRが放映されました。

また、「10・11月はかながわ畜産強化月間」と記載した馬着を着用されました。

図1 かながわ畜産の日を知っていますか

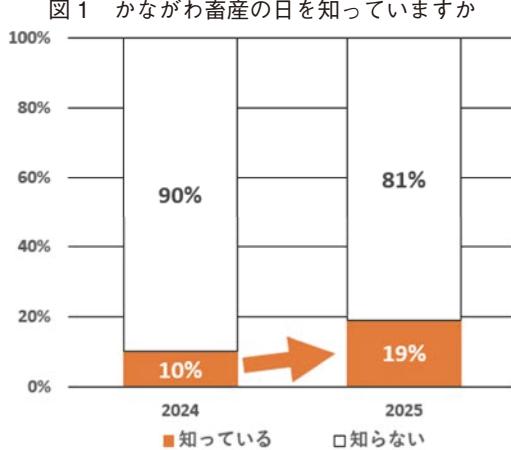
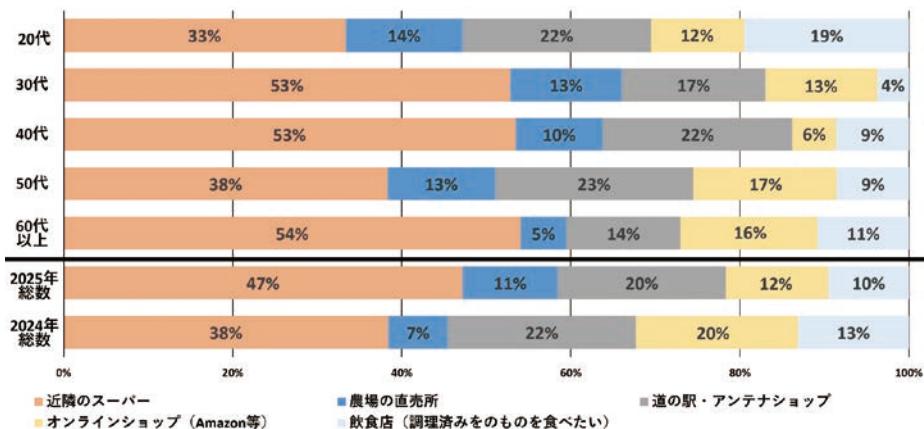


図2 今後、どのような方法で神奈川県産畜産物を購入したいですか（複数回答）



たレース誘導馬にも、畜産強化月間のアピールに協力してもらいました。結びに、今回のイベント開催にあたり、会場の提供や当日の運営に格段のご配慮をして下さった神奈川県申し上げます。

（畜産課 井上・行友）

令和八年神奈川県飼料作物 奨励品種の指定について

令和七年十月に飼料作物奨励品種を指定しました。今回、「パイオニア117日」（RM117早生）を販売終了予定に伴い削除しました。適正植栽本数等を守つて栽培して下さい。トウモロコシ以外の草種については畜産技術センターのホームページをご覧ください。

（畜産課 飯島）

【トウモロコシ】

品種名 (系統名)	RM	早晚生	耐倒伏性	主な特性	指定年次
パイオニア 100日（P9400）	100	極早生	○	乾物収量多い 二期作栽培の1作目に適する	H28
パイオニア 106日（36B08）	106	極早生	○	アップライト草姿 乾物収量多い、根腐病に強い	H15
パイオニア 108日（34N84）	108	早生	○	乾物収量多い、二期作栽培の1作目にも利用できる	H30
スノーデント 110（LG30500）	110	早生	○	乾物収量多い 二期作栽培の1作目に適する	R5
NS115 スーパー ¹ (KE9601)	115	早生	○	乾物収量多い	H27
Z-Corn115 (ZX3158)	115	早生	○	乾物収量多い	R3
新スノーデント 115（LG31.588）	115	早生	○	乾物収量多い	R6
ゴールドデント KD671（KD671）	117	早生	○	乾物収量多い	H30
パイオニア 118日（P2088）	118	早生	○	乾物収量多い	H28
Z-Corn118 (ZX4182)	118	早生	○	乾物収量多い	H29
スノーデント 118R（SH5702）	118	早生	○	乾物収量多い	R4
ゴールドデント KD731（KD731）	123	中生	○	乾物収量多い、二期作栽培の2作目にも利用できる	H28
スノーデント 125T（SH2821）	125	中生	○	乾物収量多い、二期作栽培の2作目に適する	R7
パイオニア 130日（P3898）	130	晩生	○	乾物収量多い 二期作栽培の2作目に適する	R5

家畜ふん堆肥（特殊肥料）の 届出の際に県の補助事業を 活用しましょう！

9月号でもお知らせしましたが、家畜ふん堆肥は「肥料の品質の確保等に関する法律」において、特殊肥料に位置付けられており、生産堆肥を他人に渡す場合は、有償・無償を問わず、「特殊肥料生産業者届出書」を、有償で堆肥を販売する場合は「肥料販売業務開始届出書」を県農業技術センター病害虫防除部に届け出る

必要があります。
特殊肥料の届出をしていないと、有償・無償を問わず他人に堆肥を渡すことができないので、まだ届出をしない場合、早急に届出をしましょう。

届出の際には、県農業技術センターが認める試験方法により分析した、堆肥の成分分析表を提出する必要がありますので、当該方法による試験を実施している民間の試験機関等に検査を依頼してください。

分析費用については、今年度に県が実施している「耕畜連携堆肥利用推進事業」において、1／3の補助が出来ますので、ぜひご活用ください。

また、当該補助事業では、他にも「堆肥発芽試験（腐熟度検定）」「堆肥運搬」、「堆肥散布機械等の整備」の支援メニューがあり、いずれも1／3補助（上限あり）となっています。

「堆肥発芽試験（腐熟度検定）」は、

生産した堆肥が熟しているのか（作物に対して悪影響を与えないか）確認することができます。民間の試験機関等が実施していますので、一度試してみてはいかがでしょうか？

「堆肥運搬」支援では、堆肥の運搬代に対する補助となり、例えば、現状で堆肥代をダンプ1台当たり、運搬費込み1万円で、堆肥代が7千

円、運搬費が3千円である場合、運搬費に対して千円の補助が出るので、耕種農家に9千円で販売することができます。

畜産農家に対する補助としては少額となります。が、耕種農家等に対し、「通常時よりも安く提供できるから堆肥を使ってみないか」という交渉材料としてご活用いただきたいと思っています。

「堆肥散布機械等の整備」につい

ては、上半期に申し込みや問い合わせがあり、関心の高いメニューとな

りますが、今年度限りです。堆肥の散布労力を低減するために、是非ご検討ください。

下半期の申込期間は令和8年1月13日（火）～2月13日（金）、申請

書の提出先は畜産会です。

詳細については、神奈川県畜産会や県関係機関等にお問い合わせください。

生産した堆肥を今まで以上に耕種農家等に利用してもらうために、是非、この補助事業を活用してください。

生産した堆肥を今まで以上に耕種農家等に利用してもらうために、是非、この補助事業を活用してください。

（畜産課 松本）

家畜用浄化槽の曝気コントロールで 電気使用量が削減できます

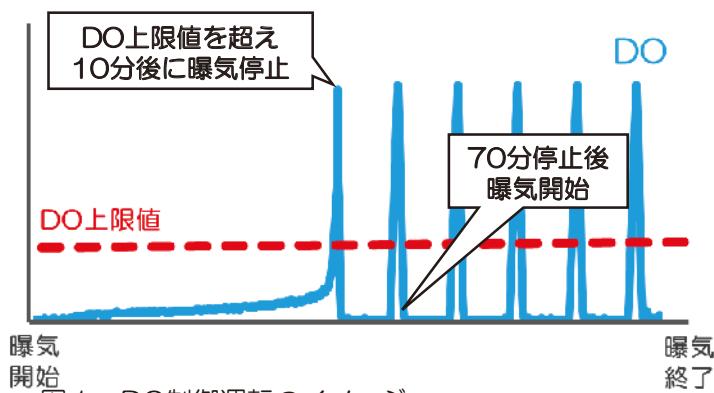
【背景と目的】

当所では畜舎汚水処理における浄化槽の低コスト運転技術を確立するため、スマート技術を用いて溶存酸素濃度に基づく曝気量制御による運転を最適化する浄化槽曝気システムの開発に取り組んでいます。

【方法】

当所の豚角形回分式浄化槽にて、溶存酸素（DO）センサーを用いたDO制御による間欠曝気運転（以下DO制御運転）と、通常の連続曝気運転（DO制御なし）の処理水質や電気使用量の比較を令和5年6月～11月に実施しました。

DO制御運転は曝気前半は活性汚泥が酸素を消費してDO値が低く推移し、連続運転となります。処理が進みBOD（有機物）が減少するとDO値が上昇し間欠運転となります（図1）。



DOセンサーでDOの充足具合により曝気量を加減し、最適な運転時間にします

【結果】

DO制御運転は、連続曝気運転と比較し、BODや窒素除去能力を維持しつつ（表1）、電気使用量が**38.3%削減**されました（図2）。

表1 汚水および処理水の性状

制御方法	汚水		処理水		
	BOD (mg/L)	TN (mg/L)	BOD (mg/L)	TN (mg/L)	硝酸態 窒素等※ (mg/L)
連続曝気運転	3,434	766	3	42	36
DO制御運転	3,218	966	4	46	35

※ $\text{NH}_4^+ \text{-N} \times 0.4 + \text{NO}_2^- \text{-N} + \text{NO}_3^- \text{-N}$

38.3%削減

52.8

32.6

連続曝気運転

DO制御運転

家畜用浄化槽のDO制御運転により、畜舎排水を適切に浄化しつつ、電気使用量を低減できることがわかりました。今回は、豚角形回分式浄化槽での試験について紹介しましたが、今年度からは、別の形式の牛浄化槽で試験を実施しています。

担当 畜産技術センター 企画研究課 斎藤直美

図2 電気使用量 (kWh/日)

本研究は「イノベーション創出強化研究推進事業」【開発研究ステージ】「活性汚泥処理の最適化と新規窒素除去反応アナモックスの利用による畜産廃水処理技術の高度化（28008ABC1）で実施しました。



令和七年度 鶏魂供養祭

去る十月二十一日（火）、大雄山最乗寺において恒例の鶏魂供養祭が執り行されました。あいにくの小雨まじりの天候でしたが多くの関係者の方々が参詣され、養鶏部会の角田隆洋部会長の祭文で法要がはじまり、幾多の鶏の御靈に対し、心魂込めて供養いたしました。



○乳用種	七月	三四、七一六・八円
	八月	二六、二七五・七円
九月の概算払額は十一月上旬に公		
表します。		

牛マルキン (肉用牛肥育経営安定交付金制度) △交付状況△

令和七年七月（八月交付）金概算払单
○肉専用種 億（肥育牛一頭当たり）

地方競馬の収益金は 畜産振興に役立てられています。

川崎競馬開催日

**12月15日(月)～12月19日(金)ナイト
令和8年1月1日(木)～1月4日(日)**

令和七年度第二四半期（七年七月～九月）の指定肉用子牛の品種区分ごとの平均売買価格は次のとおりでした。

品種	価格
黒毛和種	六四七、八〇〇円
交雑種	三九二、八〇〇円
乳用種	二三〇、六〇〇円

黒毛和種・交雑種・乳用種は保証基準価格、合理化目標価格を共に上回っているので、生産者補給金の交付はありません。



関東ブロック畜産会組織の3 会議を日本丸メモリアルパー ク研修施設で開催

9月4日、（公社）神奈川県畜産会と（公社）山梨県畜産協会が連携し、日本丸メモリアルパーク研修施設で令和7年度関東ブロック常勤役員・事務局長会議・関東ブロック家畜衛生担当者会議を開催しました。

この会議は、毎年、関東ブロックの各県畜産会組織が持ち回りで開催する会議で、本県では平成27年度以来、10年ぶりの開催であり、関東各県の畜産会組織と中央畜産会から両会議あわせて48名の出席がありました。

また、今回は、翌9月5日に同会場で、各県畜産会組織の30代から40代の職員を対象とした関東ブロック勉強会も開催し28名の出席がありました。

関東ブロック勉強会では、将来の各県畜産会組織を担う皆さん、「畜産会組織の発展のために何をすべきか」を共通テーマに4つのグループに分かれて討議し、各グループからの討議結果の発表に対して、（公社）中央畜産会経営支援部（支援・調査）の武田部長と本会の倉迫常務理事、橋本家畜

衛生部長が各自の経験談を交えながらレスポンスする形で進められました。出席者からは、生産者のニーズを如何に把握し対応していくかや、生産者との関係をいかに構築していくかなど、活発な意見交換が繰り広げられました。

2日間にわたり、各県畜産会組織の役員・事務局長、中堅職員、若手職員が議論し、世代を超えて情報交換し、大変実りある会議となりました。

各県の畜産会組織は本会も含め、決して大きな所帯ではありませんが、こうした機会を通じて各県畜産会職員とネットワークを形成しております。本会は今後もこうした横の連携を深めながら、各種事業活動を積極的に推進していきます。

（畜産会 高尾）



関東ブロック畜産会組織職員の勉強会

畜産会 倉迫常務理事が農林水産省畜産局長感謝状表彰

中央畜産会創立70周年記念功績者表彰式・祝賀会が9月18日に都市センターホテルで開催されました。この式典は、令和7年12月1日に創立70周年を迎える中央畜産会の記念行事

式典は、令和7年12月1日に創立70周年を迎える中央畜産会の記念行事

の一環として行われたもので、功績者表彰式では、農林水産大臣感謝状、農林水産省畜産局長感謝状、中央畜産会会長感謝状の授与が行われ、本会の倉迫常務理事兼経営指導部長が農林水産省畜産局長感謝状表彰の栄誉に浴しました。

（畜産会総務部）



身近にいる野生イノシシと
豚熱検査

今回は県央家保東部出張所からのお便りです。

東部出張所は管内である横浜・川崎市内の動物病院の届出事務が主な業務ですが、その他に県内で捕獲・死亡した野生イノシシの豚熱の検査を実施しています。野生イノシシと家畜である豚との交差汚染のリスクを排除するため、農場を訪問することのない専任の職員が実施しています。

東部出張所には連

日県内の獣友会等が

捕獲したイノシシの検体が冷蔵便で届きます。受付をしていて気づいたことは、神奈川には広大な丹沢山地があり、この地域で捕獲したイノシシ検体が大半だろうという先入観を持つていましたが、大井町、大磯町、二宮町といった地域が多いことです。大磯・二宮と言うと湘南海岸が広がる海辺の町というイメージですが、改めて神奈川県地図を見ると、平塚市から大井町まで、低山帯が続いているので、

家保だより

く生息しているのかもしれません。また、捕獲は有害鳥獣捕獲を目的としたわなによるものがほとんどで、急峻な地形より緩やかな丘陵地の方が農業は盛んなため、わなの設置数が多いことも検体数に影響していると思います。

県のホームページには、野生イノシシの豚熱の検査概要を掲載したページがあり、市町村別検査頭数を見る事ができます。先述のとおりこの数字は捕獲わなの設置数による違いもあるでしょう。しかし、野生イノシシの検査数から見えるのは、相模川以西ではどの市町村でもイノシシが捕獲されており、この地域に定着した身近な動物だということです。また県内の野生イノシシ陽性数は122頭（平成三十年からの累計）であることを考えれば、野生イノシシからの豚熱感染の危険性は高く、改めてイノシシ検査による野外の豚熱ウイルスの状況確認と各農場でのウイルス侵入防止対策の重要性を認識できるところです。

（県央家畜保健衛生所 東部出張所 川端 光宏）

犬 近親乱交配で血統不明
ヒト 近親性交の戸籍は？

近所の誰が飼っていたのか三毛猫が仔猫を連れて庭先を通りました。仔猫の一匹が雨を避けて縁先に泊まり込むようになつた。誰が通報したのか、NPO動物愛護推進員の名刺を持った人が猫の通り道に罠を仕掛けました。繁殖しないように卵巣、精巣の摘出手術をするためです。

「可愛そうな猫を増やさないように、餌を与えないで」と名刺に記して。

子供たちが巣立つて寂しくなつたご近所の家から仔犬の鳴き声が聞こえるようになりました。犬の姿は日本犬に長い脚を付けたような、片耳は立ち、もう片方は寝ています。小さい時に人と触れ合う機会が少なかつたのか、オドオドする様子が気になりますがとても可愛いです。不要とされた子犬を引き取つたそうです。どんな犬種の交配だったのでしょうか？

（忠九郎）

新むらすずめ

仔を産んだ若雌と交配した雄犬達は兄弟姉妹関係か？いや老雄犬もいたからお父さんだったかも？？？？

犯罪加害者家族に長年関わってきた人の著書「近親性交」には、「母が出産しました。僕の子供ですか？」と。あの牧羊犬たちも話が過ぎたら「僕がお父さんだ」「いや、オレだよ！」「お前じやねエ」なんて言つたかもね？？？

牧羊犬を飼っていた時、親子の雌犬が発情しているのを忘れて全頭を同時に犬舎から出してしまいました。さあ大変！老雌も若雌もどれがどちらかわからない雄と交配し受胎してしまいました。二ヶ月ほど過ぎた頃、若雌は丈夫な子を産み、老雌は死産でした。雌同士を同じ犬舎に入れておいたのでまた大変。老雌は若雌の仔犬に授乳して若雌を威嚇して寄せ付けません。生まれた仔犬はおばあちゃんに育てられた次第。仔犬のお父さんは老雌犬の子供だったし、